

研究への参加に関するお知らせ（オプトアウト）

秋田県MC協議会研究倫理審査委員会の承認を受け、以下の研究を実施しています。

本研究は、通常の救急活動で記録された情報（救急活動記録、搬送時間、バイタルサイン等）を用いて行うものであり、研究のために新たな検査や処置を行うことはありません。

1 研究課題名

救急救命士 1 名乗車と複数名乗車の違いによる影響について

2 研究の目的

救急車に乗る救急救命士の人数（1 名のとくと、2 名以上のとき）によって、心臓や呼吸が止まった方への救急活動の内容や、その後の経過に違いがあるのかを調べます。秋田県は高齢化が全国で最も進んでいます。この研究は、これからの救急活動をよりよくするために行うものです。

3 研究の方法

すでに記録されている救急活動の記録をもとに、救急救命士の人数による違いを集計して調べます。研究のために、新たな検査や処置を行うことはありません。なお、この情報を将来べつの研究に使う場合は、改めて研究倫理審査委員会の承認を受けてから行います。

4 研究対象となる方

2021/1/1～2025/12/31・秋田県内の救急隊が病院に搬送した心肺機能停止傷病者

5 使用する情報

救急隊員が、心臓や呼吸が止まった方への救急活動について記録している内容（年齢・性別、救命処置の有無、活動にかかった時間、その後の経過など）を使います。この記録は秋田県内の消防で共通の様式でまとめられ、秋田県MC協議会が保管しているものです。

6 個人情報の取扱い

お名前や住所など、誰のことかわかる情報は取り除き、かわりに研究用の番号（研究 I D）をつけて扱います。番号ともとの方を結びつける一覧は、情報

を提供する秋田県MC協議会が、研究のデータとは別のカギをかけて厳重に保管します。集めた情報は、この研究以外には使いません。

7 研究期間

倫理審査承認日 ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日

8 研究成果の公表

研究成果は、学会発表や論文等として公表しますが、個人が特定されることはありません。

9 研究責任者

氏名： 佐々木 俊

所属： 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

10 本研究への参加を希望されない場合（情報の使用を拒否する方法）

「自分（またはご家族）の情報は使ってほしくない」という場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。お申し出があった方の情報は、研究に使いません。（すでに使った分も、可能な範囲で取り除きます）。お申し出によって、診療や救急対応で不利になることは一切ありません。

11 お問い合わせ先

所属： 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部大曲消防署

担当者名： 佐々木 俊

電話番号： 0187-63-0318（消防本部救急課直通：月～金 8：30～17：00 対応可能）

E-mail： s-sasaki500@os-fd119.jp